

日野まなびあいプランの全体像

<基本理念> このまちに生きる だからこのまちで “学び 学びあう”

コンセプト

- I 人が育ち、まちが育ち、そして社会が育つ学びの展開
- II 学びと行動が自発的に好循環する仕組みづくり
- III 地域の関係者が連携して、豊かな生涯学習環境を実現

【視 点】

【推進の柱】

【推進の展開】

視点1 学 ぶ

『いつでも どこでも 誰でも』学べる環境が理想です。

『いつでも』: 一日のうちの何時でも、一年を通して、そしてそれぞれの生涯を通じて

『どこでも』: 家でも、学校でも、公共施設でも、市内事業所でも

『誰でも』: 市民誰でもが自らの意思で学び続けられる学びの場所と機会の創出・マネジメントに努めます。

<1>いつでも どこでも 誰でも学べる環境整備

- (1) いつでも
- (2) どこでも
- (3) 誰でも

<2>学びに関する様々な情報提供・相談機能の充実

- (1) 生涯学習の普及・啓発のための情報提供
- (2) 相談窓口の整備と学習ニーズの把握

視点2 つながる

学びを通じて新しいつながりが創出されることが重要です。

学習・地域活動をととして、人と人、人とグループ・団体・組織、グループ・団体・組織どうしのつながりによる生涯学習の有機的なネットワークを構築していきます。

このネットワークを基軸として、生涯学習社会づくりを図ります。

<1>顔が見えるネットワークづくり

- (1) 学びをキーワードにしたまちづくり
- (2) 支え合い 暮らしやすい まちづくり
- (3) 個人・団体への各種支援

<2>教えあう 交流する仕組み・居場所づくり

- (1) 多様な交流の促進
- (2) ふるさと意識のデザイン

視点3 行動する

「学習成果」を適切に活かせることが大切です。

学習により身に付けた「生きる力」「社会を担う力」を活かせる場所・機会の創出や提供・案内を行い、市民一人ひとりが自ら住むまちへの愛着を持ち、地域社会へ貢献しイキイキと元気に行動するまちを目指します。

<1>自己実現・社会還元の間や情報提供

- (1) 学校・家庭・地域の連携
- (2) 人材の発掘と育成
- (3) 学びの成果を生かす

<2>心とからだの健康づくり

- (1) 各種健康施策の啓発・実施
- (2) 生涯スポーツ・文化芸術の振興

<施策を実現する行動計画>

行動計画 ①

学びあい・つながりあい情報サイトの開設
(生涯学習ポータルサイト)

行動計画 ②

ひの^{まなびと}学人ネットワーク会議の設立
(生涯学習懇話会)

行動計画 ③

笑顔 あつまれ！発表会の開催
(生涯学習発表会)

行動計画 ④

“学^{ひのびと}ぶ日野人” 応援！補助金の創設
(生涯学習推進事業補助金)

行動計画 ⑤

“学び創造” ネットワークの構築
(生涯学習調整会議)